

平成26年度 経済産業省

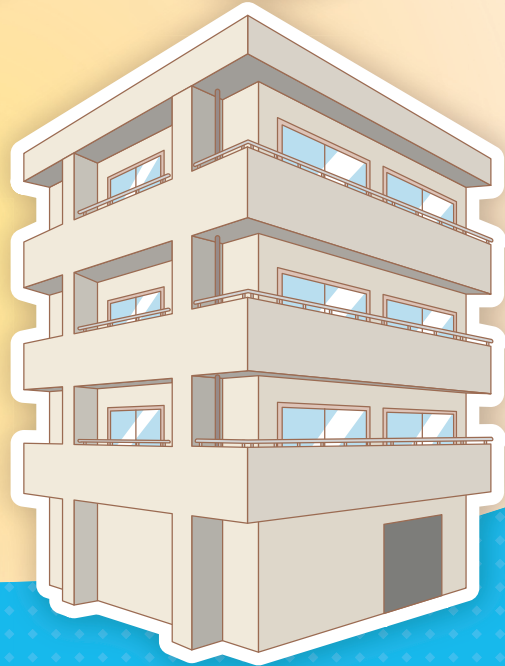
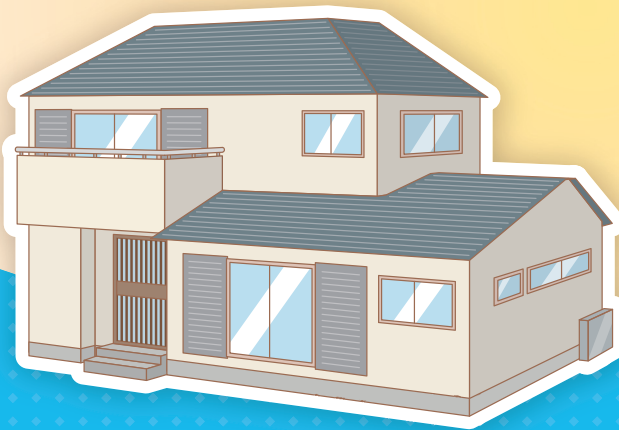
住宅・ビルの革新的省エネルギー技術導入促進事業費補助金  
(既築住宅・建築物における高性能建材導入促進事業)

## 省エネルギーリフォーム推進事業!

ガラス

窓

断熱材



既築住宅等の高性能建材を用いた改修をサポートし、  
市場拡大と価格の低減及び省エネを推進する事業です。

既築住宅等を省エネルギーリフォームする際に、高性能な建材(①ガラス、②窓、③断熱材)を用いた場合、その費用(工事費等を含む)の1/3を補助する制度。

● 上限金額 150万円/1戸

● 公募期間 一次公募 平成26年5月14日(水)～平成26年6月30日(月)17:00 必着

# 事業の概要

## 1 申請者の資格

下記①～④いずれかに該当する者を対象とする。(リース事業者等との共同申請も可)

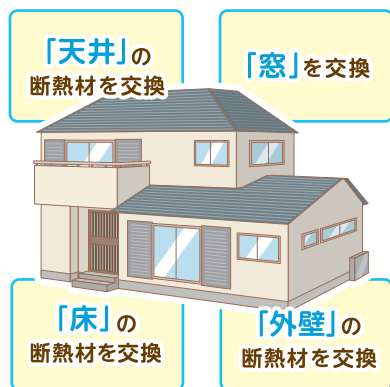
- ① 戸建住宅・集合住宅(分譲)に居住し所有している者。
- ② 集合住宅(分譲)の管理組合。※原則、当該集合住宅の全戸を改修してください。
- ③ 集合住宅(賃貸・社宅等)の所有者。※1戸からの申請も可とします。
- ④ 転売物件(戸建住宅・集合住宅(分譲))を購入し、所有を予定している者。

## 2 事業の要件

### 戸建住宅 (個人所有者)の場合

物件の所有者が、既築の戸建住宅を、SIIに登録された高性能建材を使用して断熱リフォームし、住宅全体の一次エネルギー消費量の15%以上を削減すること。

※全体改修と部分改修により要件が異なりますので詳細は「公募要領」をご参照ください。



### 集合住宅分譲 (個人所有者)の場合

物件の所有者が、既築のマンションを、SIIに登録された高性能建材を使用して断熱リフォームし、住宅全体の一次エネルギー消費量の15%以上を削減すること。



### 集合住宅全体 改修の場合

マンションの管理組合等が、既築のマンションを、SIIに登録された高性能建材を使用して断熱リフォームし、マンション全体の一次エネルギー消費量の15%以上を削減すること。

※賃貸マンション・社宅等も含まれます。



住宅全体の  
一次エネルギー  
消費量

リフォーム前

リフォーム後

15%以上削減!

## 3 公募予算額と補助率・補助金額

公募予算額 約30億円

補助率 補助対象費用の1/3以内

補助金額 上限 150万円/1戸

※詳細は「公募要領」をご参照ください。

※公募要領は末尾に記載のホームページよりダウンロードいただけます。

# 対象製品について

## 補助対象となる製品

外部審査委員会が予め承認した基準に基づき、申請された建材がその基準を満たしていると認められた場合に、本事業の対象製品として登録される。

### ガラス

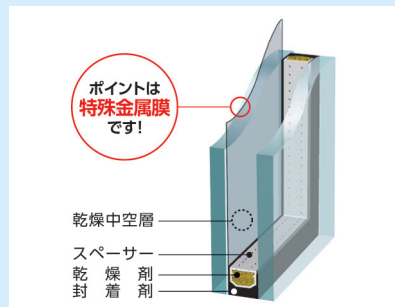
#### 単板ガラス



熱貫流率  
5.9 [W/(m<sup>2</sup>·K)]

補助  
対象例

#### Low-E 複層ガラス



- 単板ガラスに比べて断熱性能は約2.5倍以上
- 単板ガラスに比べて価格は約3倍

熱貫流率  
2.33 [W/(m<sup>2</sup>·K)] 以下

### 窓

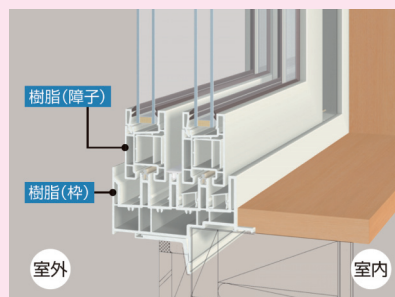
#### アルミサッシ + 単板ガラス



熱貫流率  
6.5 [W/(m<sup>2</sup>·K)]

補助  
対象例

#### 樹脂サッシ + Low-E 複層ガラス

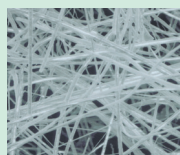


- アルミサッシ+単板ガラスに比べて断熱性能は約3倍以上
- アルミサッシ+単板ガラスに比べて価格は約2~3倍

熱貫流率  
2.33 [W/(m<sup>2</sup>·K)] 以下

### 断熱材

#### 一般の グラスウール



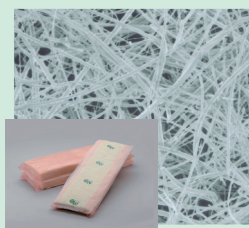
熱伝導率  
0.045 [W/(m·K)]

補助  
対象例

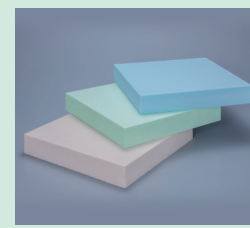
#### ロックウール



#### 高性能グラスウール (細繊維)



#### 押出法 ポリスチレンフォーム



- 一般のグラスウールに比べて断熱性能は約1.1倍以上
- 一般のグラスウールに比べて価格は約1.5~3倍

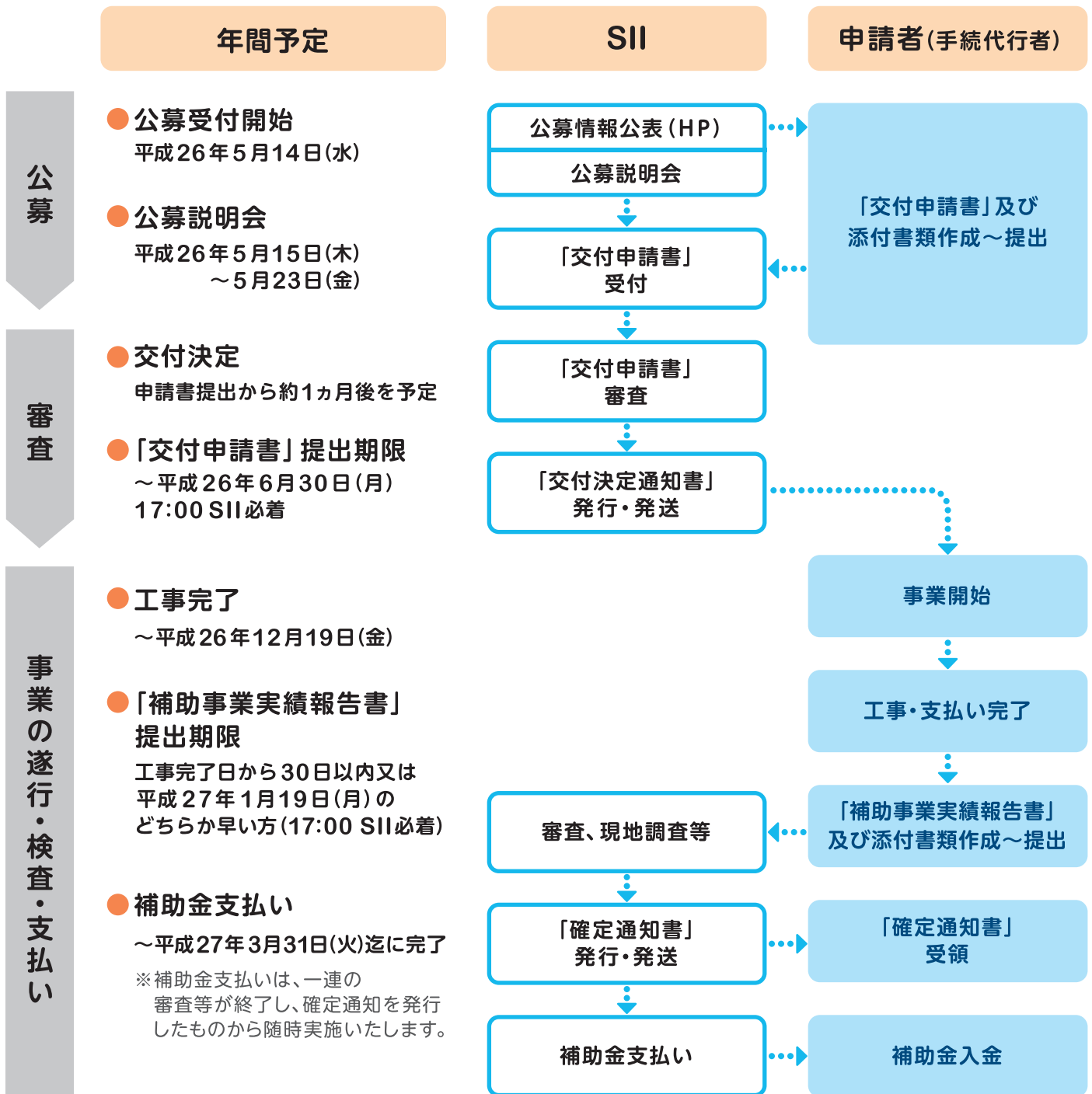
熱伝導率  
0.041 [W/(m·K)] 以下

※ガラスによる改修は集合住宅に限ります。

※上記はあくまで補助対象となる改修の例であり、事業要件を満たすその他の改修も補助対象となります。

# 補助事業の流れ

※以下のスケジュールは一次公募のスケジュールです。二次公募のスケジュールは決定次第 SII ホームページでお知らせします。ただし、一次公募で補助事業申請の合計額が予算に達した場合、実施しない可能性もあります。



## お問い合わせはこちら

〒104-0061  
東京都中央区銀座2-16-7 恒産第3ビル9階  
一般社団法人 環境共創イニシアチブ  
(略称: SII)

高性能建材担当  
TEL: 03-5565-4131  
FAX: 03-5565-4134  
URL: <http://zero-ene.jp/material26/>